

# 政策課題調査特別委員会資料

第6次豊川市総合計画策定について

平成26年6月25日  
企画部企画政策課

## 第6次豊川市総合計画策定について

1	策定スケジュール・・・・・・・・・・・・・・・・	1
	（1）団体アンケート調査票・・・・・・・・	2
	（2）第5次豊川市総合計画の施策に係る自己評価シート・・	5
2	計画策定における視点・・・・・・・・	6
3	総合計画審議会等委員の構成・・・・・・・・	7
4	豊川市の人口動向のポイント・・・・・・・・	8



# 豊川市のまちづくりを考える 団体アンケート調査



豊川市宣伝部長  
© いなりん

日頃は市政にご理解とご協力をいただき、誠にありがとうございます。

豊川市では、現在、平成28年度から10年間のまちづくりの方針を示す「第6次豊川市総合計画」の策定に向けての作業を行なっています。

今後、豊川市においても少子高齢化の進行と人口減少により、多くの課題に直面することが予想されます。

住みよさを実感でき、いっそう活気があるまちを目指して、持続的な発展を支えていくため、これまでに市民の皆様と共に築いてきたまちの豊かさを礎として、効率的で堅実な行政運営と、市民の皆様との連携や協働によるまちづくりをさらに進めていきたいと考えています。

そこで、市内で活躍される団体の皆様に、これからの豊川市のまちづくりにおける課題や目指すべき姿、必要な取組みなどについてご意見をいただきたいと思いますと考え、アンケート調査を実施するものです。

ご多忙のところ誠に恐縮ですが、調査の趣旨をご理解いただき、ご協力くださいますようお願い申し上げます。

平成26年5月

豊川市長 山脇 実

## ご回答にあたってのお願い

- 貴団体における日頃の活動を踏まえた率直なご意見をくださいますようお願いいたします。
- 回答は記述をお願いする内容となっておりますが、過度なご負担にならないよう、簡潔に記入いただければ結構です。また、分からない設問については、記入いただかなくても結構です。
- 回答欄の記述スペースが足りない場合は、別の用紙に記入いただいても結構です。
- 回答にあたっては、別添の「豊川市における取組みのご紹介」も参考にしてください。
- 回答結果については、分野別に主なご意見をまとめ、個別の団体名や個人が特定される情報を除き、報告書としてホームページ等で公表させていただきますのであらかじめご了承ください。
- 記入いただいた調査票は、**6月30日（月曜日）**までに同封の返信用封筒によりご返送ください。

### 【この調査に関するお問合せ先】

豊川市企画部企画政策課 担当：瀬野、田辺

電 話：0533-89-2126

ファックス：0533-89-2125

Eメール：kikaku@city.toyokawa.lg.jp

※本調査票のWordデータをご希望の場合は、上記のEメールアドレス宛てにご連絡ください。

### 【調査対象団体について】

本調査は、市内の公共的団体や、とよかわボランティア・市民活動センターに登録いただいているボランティア・市民活動団体の皆様（約400団体）をお願いしています。

# 調 査 票 （裏面もあります）

## 回答者情報

次の項目についてご記入ください。

団体名		代表者 職・氏名	
記入者 職・氏名		電話番号	
活動 内容	貴団体の主な活動内容についてご記入ください。		

## 豊川市の現状について

問1 豊川市のまちの良いところ（魅力、特徴など）はどのようなところだと思いますか。

--

問2 豊川市のまちの物足りないところ（課題、問題点など）はどのようなところだと思いますか。

--

## これからのまちづくりについて

問3 多くの人に「住み続けたい」と思ってもらえるような豊川市にするために、市ではどのような取組み（事業など）が必要だと思いますか。

問4 多くの人に「訪れたい」と思ってもらえるような豊川市にするために、市ではどのような取組み（事業など）が必要だと思いますか。

## 自由意見など

問5 その他、豊川市のまちづくりについて、ご意見がありましたら自由にご記入ください。

☆ご協力ありがとうございました。恐れ入りますが、**6月30日（月）**までに、返信用封筒にてご返送ください。

## 参考資料

(豊川市のまちづくりを考える団体アンケート)

# ～豊川市における取組みのご紹介～

平成18～27年度を計画期間とする「第5次豊川市総合計画」では、次のようなことを定め、まちづくりを進めています。

## 豊川市の将来像

「光と緑に映え、ゆたかで、住みよい、夢のあるまち」を豊川市が目指す将来像としています。

## 将来像の実現に向けて

この将来像を実現するために、次の政策と取組み（施策）を進めています。

政策	取組み（施策）
(総合) 住みよさ	総合的な取組みの調整による計画の推進
(政策1) 安全・安心	交通安全対策の強化 防犯対策の強化 防災対策の推進 消防体制の充実 救急体制の充実 地球環境の保全 ごみの減量化の推進 衛生環境の向上 排水対策の推進 水の安定供給
(政策2) 健康・福祉	健康づくりの推進 地域医療体制の充実 子育て支援の推進 高齢者福祉の推進 障害者福祉の推進 ひとり親家庭支援の推進
(政策3) 建設・整備	住環境の整備 公共交通の利便性向上 道路交通網の充実 緑のまちづくりの推進

政策	取組み（施策）
(政策4) 教育・文化	学校教育の推進 生涯学習の推進と文化の振興 スポーツの振興
(政策5) 産業・交流	農業の振興 工業の振興 商業の振興 中心市街地の活性化 観光の振興 雇用の安定と勤労者福祉の充実 国際化と国際交流の推進
(政策6) 行政・協働	コミュニティ活動・市民活動の推進 男女共同参画社会の形成 開かれた市政の推進 地域情報化の推進 行政サービスの向上 職員の育成と適正な人員配置 健全な財政運営の推進





第5次豊川市総合計画の施策に係る自己評価シート(第6次豊川市総合計画策定関係)

1 基本目標と施策

Table with 2 columns: 政策1 【安全・安心】, 基本目標 安全で快適な生活環境が整っています. 施策 ③ 防災対策の推進, 将来目標 被害を最小限に抑えるために、行政と市民が協働して、不意の災害に備えています。

Table with 2 columns: 担当課等名, 消防本部防災対策課, 建設部建築課, 建設部道路建設課, 建設部都市計画課

2 目標指標

【指標①】「地震などに対する防災対策」市民満足度

【目標】 行政の災害に対する備え

担当課: 防災対策課

【指標の説明】

Table showing evaluation data for 'Preparation for disaster by administration'. Columns include evaluation period, target value, actual value, and achievement rate for years 2017, 2019, 2021, 2023, 2025, 2027.

【指標②】 家具類の転倒防止をしている市民の割合

【目標】 市民の災害に対する備え

担当課: 防災対策課

【指標の説明】

Table showing evaluation data for 'Ratio of citizens who have taken measures to prevent furniture from falling over'. Columns include evaluation period, target value, actual value, and achievement rate for years 2017, 2019, 2021, 2023, 2025, 2027.

【指標③】 民間住宅の耐震診断をしている市民の割合

【目標】 市民の災害に対する備え

担当課: 建築課

【指標の説明】

Table showing evaluation data for 'Ratio of citizens who have had seismic diagnosis of private homes'. Columns include evaluation period, target value, actual value, and achievement rate for years 2017, 2019, 2021, 2023, 2025, 2027.

3 将来目標を実現するための事業

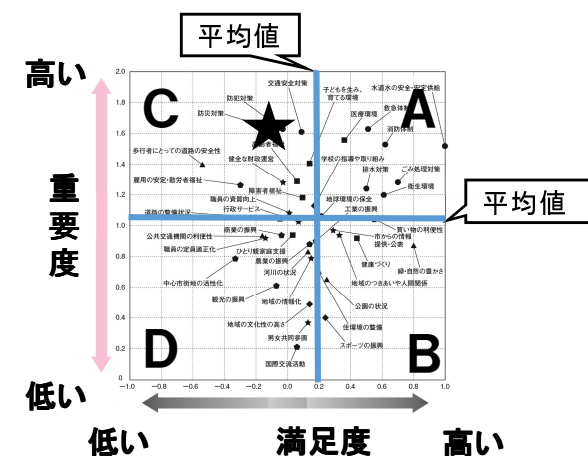
単位: 千円

Table of projects with columns: No., 各種事業, 事業概要(主な具体的取組み), 事業費(実績), 事業費(計画), 計, 担当課, 事業区分. Includes a summary box for the 'まちづくり市民ヒアリングの概要'.

4 市民が感じている満足度・重要度

(平成25年度市民意識調査結果)

Chart showing 'C Zone' with '満足度' (satisfaction) lower than average and '重要度' (importance) higher than average. Text: 重要性が十分認識されているものの、取り組みに対する満足度は低い施策。従来の施策を改善することや新たな施策を検討するなど、他のゾーンの項目に優先した取り組みが必要。



5 将来目標が実現しているか(担当課による自己評価)

Table with 2 columns: 目標指標の達成度の視点, 事業の進捗状況や成果等の視点. Contains evaluation text for various disaster prevention measures.

Table with 2 columns: 将来目標を実現する上で課題と捉えている点. Contains evaluation text regarding disaster prevention measures and citizen awareness.

Table with 2 columns: 上記課題解決のための方向性. Contains evaluation text regarding promoting disaster prevention activities and utilizing survey results.

～ 第6次豊川市総合計画策定における視点～

## 少子高齢化を伴う人口減少への対応 を強く意識して計画づくりを進めます！

### 1 趣旨

本市の人口は、平成20年12月の183,259人をピークに減少傾向にあり、少子高齢化も進行しています。

少子高齢化を伴う人口減少は、地域の活力や経済に与える影響が大きいことから、今後のまちづくりにおいて大きな問題となります。

住みよさを実感でき、いっそう活気があるまちを目指して、本市の持続的な発展を支えていくためには、人口減少を抑制するために住む人を増やす「定住促進」や、地域の活力を増進するために来訪者を増やす「交流促進」が重要と考えます。

第6次豊川市総合計画の策定にあたっては、少子高齢化を伴う人口減少への対応を強く意識して先を見据える視点に立ち、多くの人に「住みたい」、「訪れたい」と思ってもらえるようなまちづくりのため、「定住促進」や「交流促進」にインパクトを与える施策を明確にしなが、計画づくりを進めるものです。

### 2 視点としての捉え方

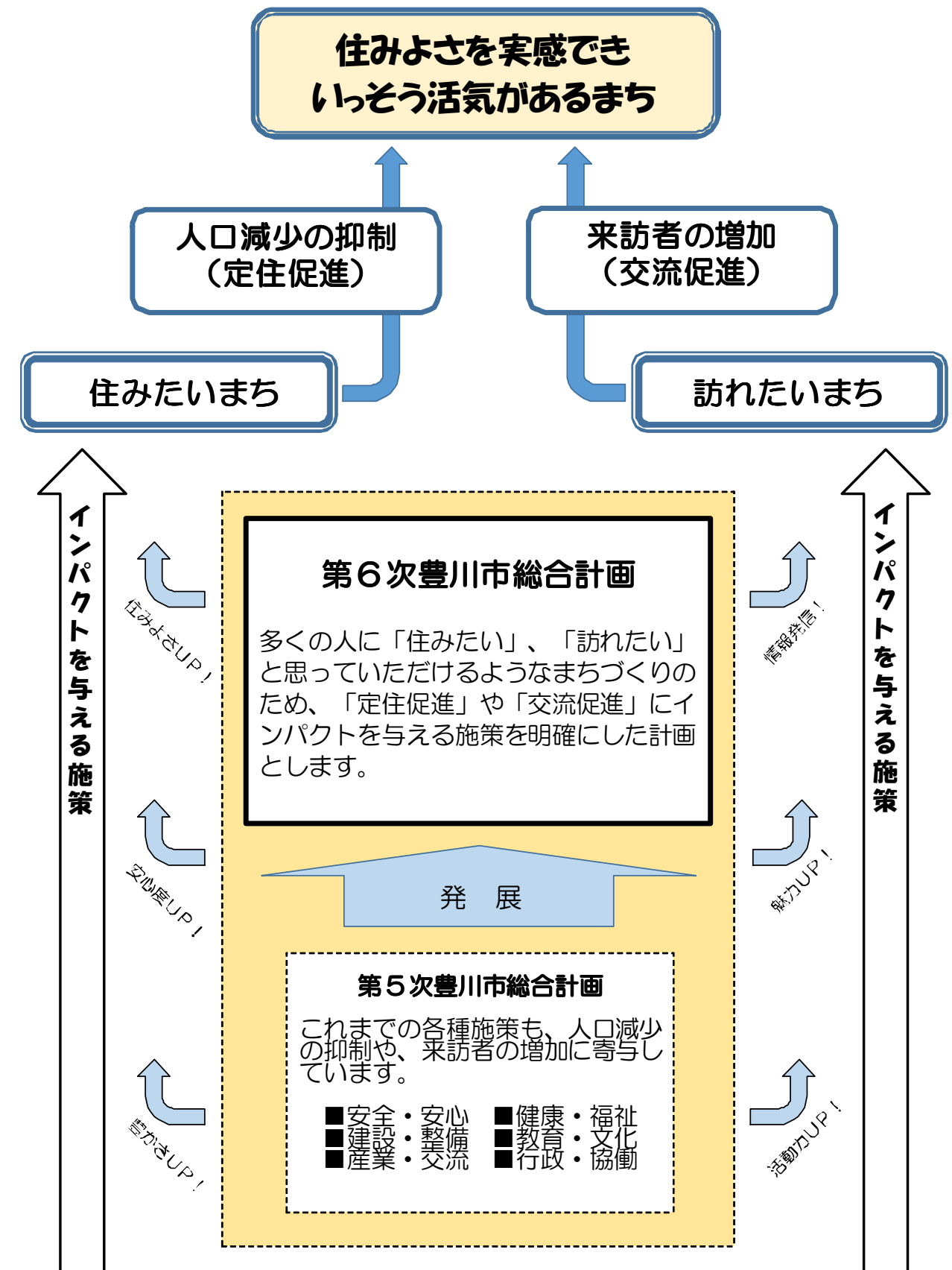
#### (1) 市民参画

市民参画の取組みとして実施する「団体アンケート」、「まちづくり市民ヒアリング」、「まちづくり中学生会議」、「総合計画審議会」において、多くの人に「住みたい」、「訪れたい」と思ってもらえるようなまちづくりに必要な取組みについて、意見をうかがいます。

#### (2) 策定会議

策定会議が行う基本構想及び基本計画の原案作成については、市民参画の取組みにより得た意見を踏まえ、「定住促進」や「交流促進」に寄与する取組みを明確にしなが、進めることとします。

### 3 少子高齢化を伴う人口減少への対応イメージ



# 総合計画審議会等の構成

## 1 総合計画審議会委員（案）

区分	所属	役職	氏名
教育委員会の委員	豊川市教育委員会		
農業委員会の委員	豊川市農業委員会		
公共的団体の役員 (16人)	豊川商工会議所		
	小坂井商工会（商工会代表）		
	ひまわり農業協同組合		
	豊川市商店街連盟		
	豊川市医師会		
	穂の国青年会議所		
	豊川市老人クラブ連合会		
	豊川文化協会		
	豊川市連区長会		
	豊川市社会福祉協議会		
	豊川市体育協会		
	豊川市スポーツ推進委員会		
	豊川市障害者（児）団体連絡協議会		
	穂の国まちづくりネットワーク		
	とよかわ子育てネット		
	豊川ビジョンリサーチ		
学識経験者 (3人)	愛知大学		
	豊橋技術科学大学		
	豊橋創造大学		
公募 (2人)	審査中		
	審査中		

(23人)

## 2 まちづくり市民ヒアリング委員（案）

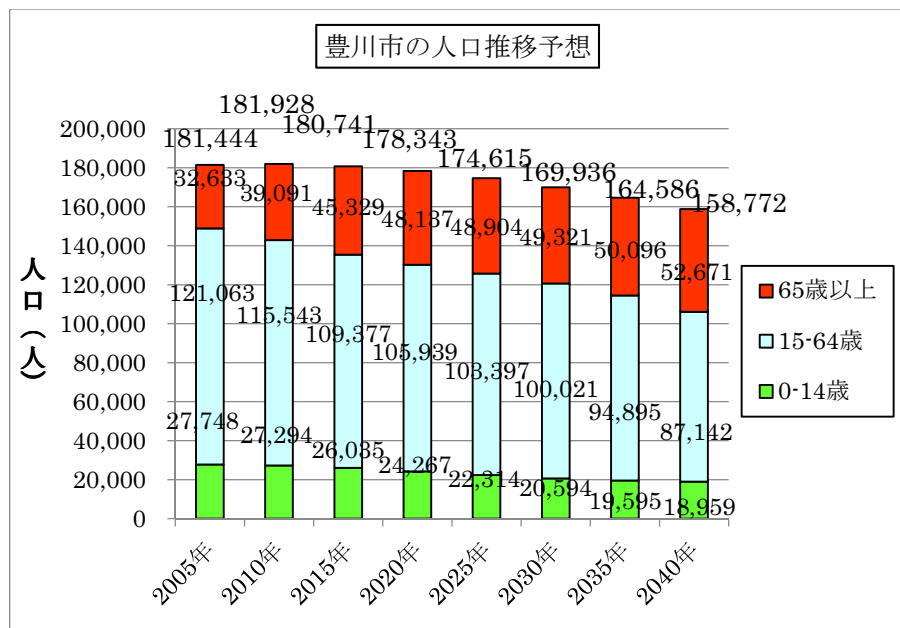
No.	区分	所属	政策 1 安全・ 安心	政策 2 健康・ 福祉	政策 3 建設・ 整備	政策 4 教育・ 文化	政策 5 産業・ 交流	政策 6 行政・ 協働
1	公共的団体から 推薦された者	豊川商工会議所			○			
2		豊川商工会議所					○	
3		一宮商工会			○			
4		御津町商工会					○	
5		ひまわり農業協同組合					○	
6		豊川市商店街連盟					○	
7		穂の国青年会議所						○
8		豊川市老人クラブ連合会			○			
9		豊川文化協会				○		
10		豊川市連区長会		○				
11		豊川市社会福祉協議会			○			
12		豊川市体育協会					○	
13		豊川市スポーツ推進委員会					○	
14		豊川市障害者（児）団体連絡協議会			○			
15		穂の国まちづくりネットワーク						○
16		とよかわ子育てネット			○			
17		豊川ビジョンリサーチ						○
18		豊川市交通安全指導隊		○				
19		豊川防災ボランティアコーディネーターの会		○				
20		豊川少年少女発明クラブ					○	
21	学生	愛知大学						○
22		豊橋技術科学大学			○			
23		豊橋創造大学			○			
24	審議会公募委員		○					
25			○					
26	公募			○				
27				○				
28		審査中			○			
29					○			
30		※公募委員の所属グループは、関心がある分野（応募時に確認）を参考に決定。					○	
31							○	
32								○
33								○
34								○
35								○
			5人	7人	5人	6人	6人	6人

※上記の各種団体等の役員や事務局職員等の推薦を依頼しています。

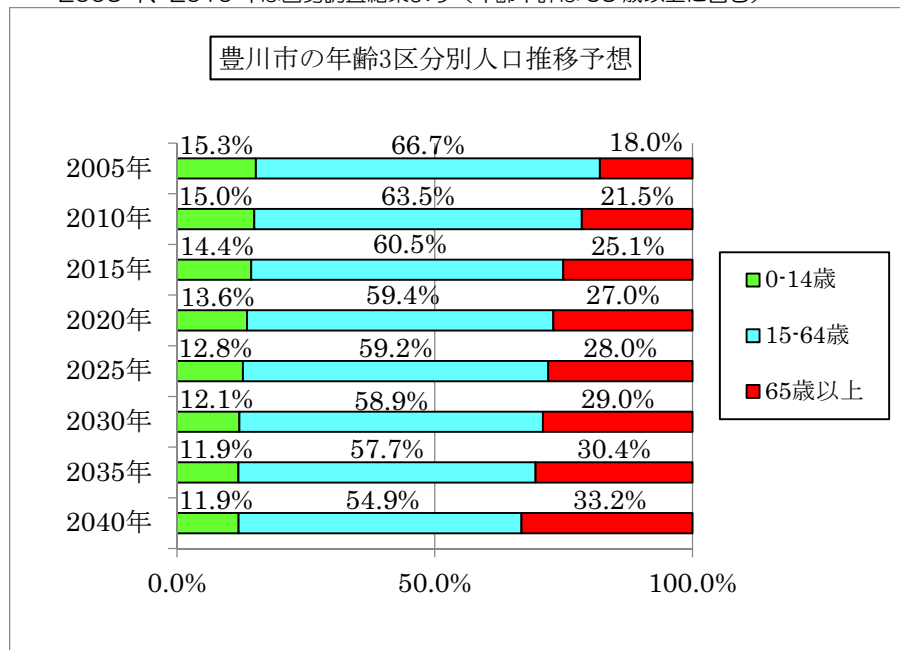
# < 豊川市の人口動向のポイント >

## 1.本市の人口推移

- 本市の人口は、2008年12月の183,259人をピークに減少傾向にあります。
- 今後も減少傾向は続く予想され、2040年には158,772人となる予定です。
- 2010年→2040年の人口割合は、14歳以下の年少人口が15.0%から11.9%へ減少、15から64歳の生産年齢人口が63.5%から54.9%へ減少、65歳以上の老年人口は21.5%から33.2%へ増加すると予想され、人口減少・高齢化は急速に進行していきます。



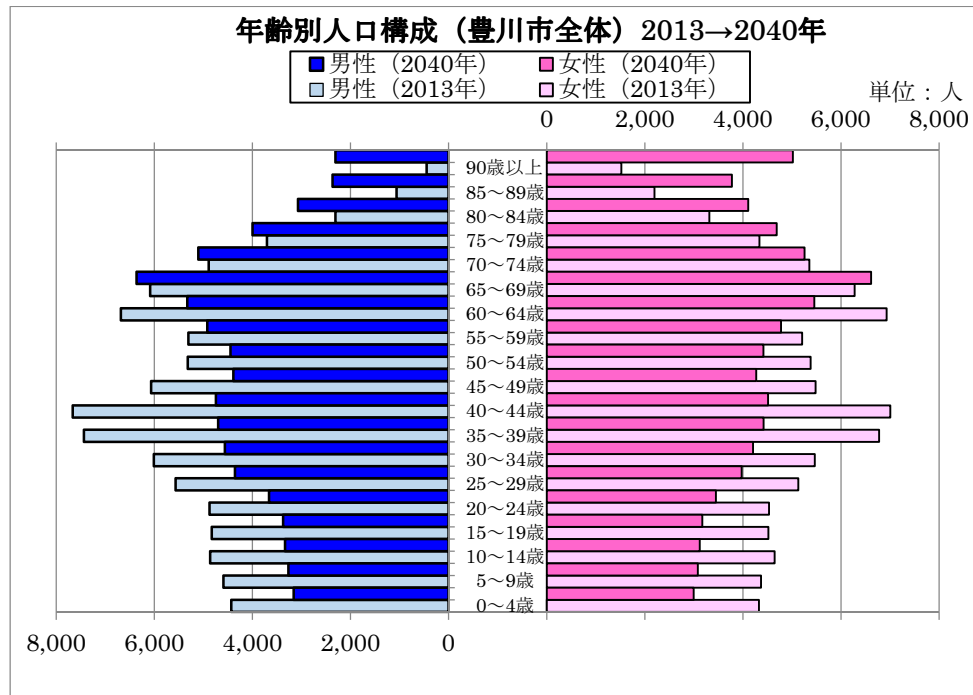
※国立社会保障・人口問題研究所 日本の地域別将来推計人口 (2013年3月発表) より 2005年、2010年は国勢調査結果より (年齢不詳は65歳以上に含む)



※国立社会保障・人口問題研究所 日本の地域別将来推計人口 (2013年3月発表) より 2005年、2010年は国勢調査結果より (年齢不詳は65歳以上に含む)

## 2.本市の人口構成

- 2040年の豊川市は、45歳以下の人口減少が目立ちます。
- 一方で、90歳以上の高齢者の増加が顕著になります。



※2013年は住民基本台帳人口より。2040年の推計値は、国立社会保障・人口問題研究所 日本の地域別将来推計人口 (2013年3月発表) より

## 3.本市の自然動態と社会動態の動向

- 出生数は減少傾向にあり、死亡数は増加傾向にあるため、人口増加数が縮小しています。
- 今後は増加から減少に転じることが予想されます。
- 社会動態は2009年から2012年まで転出超過が続きましたが、2013年に転入超過に転じています。

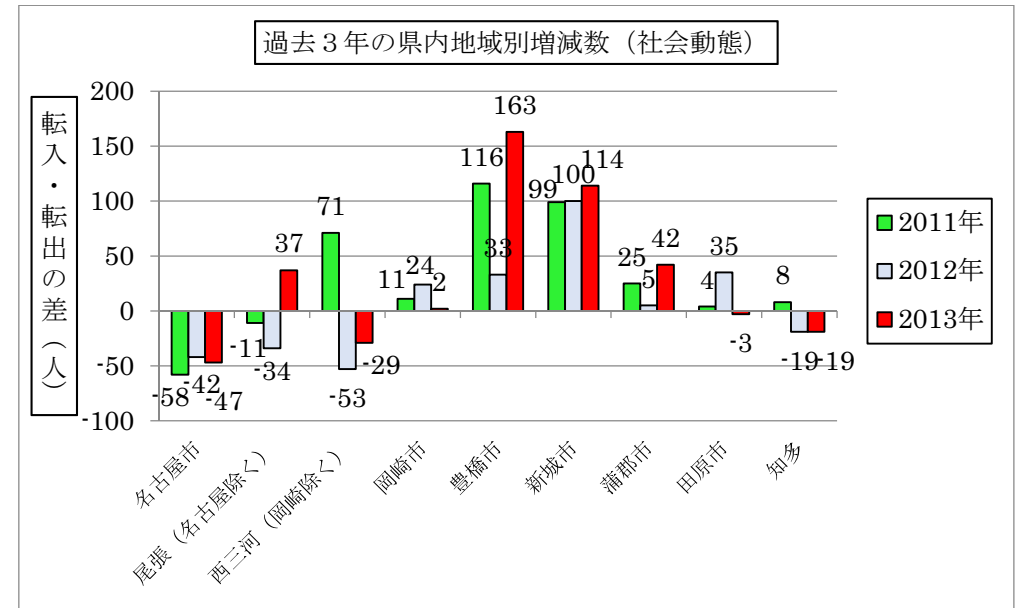
自然動態と社会動態の推移 (単位: 人)

年	自然動態			社会動態			人口増減
	出生	死亡	自然増減	転入	転出	社会増減	
2009年	1792	1473	319	6783	7833	-1050	-731
2010年	1761	1592	169	5851	6458	-607	-438
2011年	1719	1588	131	5665	6000	-335	-204
2012年	1740	1624	116	5603	5923	-320	-204
2013年	1729	1723	6	5737	5233	504	510

※愛知県公表データより。その他の理由 (職権消除、国籍喪失など) による増減は含まない。各年の数値は、前年10月～当年9月末の集計値。

## 4.本市の県内における転出・転入の動向

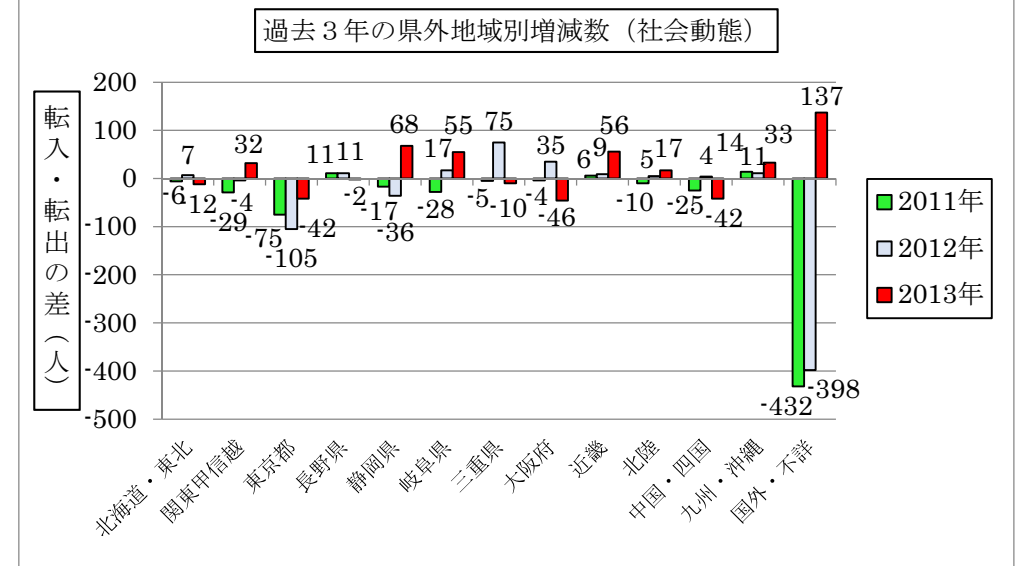
- 県内における社会動態については、転入超過が続いています。
- 豊橋市、新城市からの転入、名古屋市への転出が目立ちます。
- 東三河では唯一転入超過が続いています。



※愛知県公表データより

## 5.本市の県外における転出・転入の動向

- 静岡、岐阜、三重県との間で人口移動が多くなっています。
- 東京都への転出超過が続いています。
- また、国外との人口移動が大きな影響を与えています。



※愛知県公表データより